

顔

海岸線を借景にゆつたり回る観覧車、ワンドーホイール。夢を乗せ、栄華極めた伝統の遊園地ニューアイランド。10年前、その遊園地に憧れ一目見たいと訪れ、実際に日にしたのはゴミ舞う雑踏の海岸だった。誰に言われることなく気が付いたら袋を持ってゴミを拾っている自分がいた。最初は「金にもならないのにどうしてゴミ拾いをするの？」などと無情な声も背中刺さったが、同じようにゴミを拾い始める人たちがいた。遠くから手を振りあげた。ニューヨ



NY de Volunteer Inc. 代表
日野 紀子さん

ボランティアで地域社会と接点を

「トの壁のペンキ塗り」の人間として地域の役にたてる、そして皆と一緒に共同作業をする。毎年5月には3000人のニューヨーカーが市内100か所の公園を掃除するボランティア活動に日本チームとして参加、テニスコ

バスを仕立てて訪問し、折り紙や習字で日本文化も紹介する。日本からやってくるボランティア団体のニューヨーカーでの窓口としても頼りにされる存在になってきた。

「ボランティアをやってみなければ最初の一歩を踏み出せない人や仲間を探している人に、一緒に気軽にできるようなボランティアの機会を提供して欲しい。肩ひじ張らず『おためしボランティア』でいいんです。」

「堅苦しさを感じさせない話し方や雰囲気がある自然と人を引き付けるのだろう。3月3日、ジャパン・ソサエティで「ニューヨーカーのボランティア体験、地域社会とのつながりを深める」と題して講演する。」